

## 競技上の注意事項

競技委員長

- 1 本大会は、平成30年度(財)日本バレーボール協会6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則により実施します。
- 2 エントリー用紙に記載された者以外は、ベンチ及びフロアーに入ることを禁じます。監督・コーチ・マネージャーは、左胸部に規定のマークを必ず付け、統一された服装で参加してください。但し、短パン・丸首シャツは禁止します。
- 3 予選の順位は、勝率・セット率・得点率にて決定します。  
(ただし、すべて同じ場合、キャプテンによるジャンケンで決定します。)
- 4 試合順は男子・女子(△パート)の1試合目だけ決まっています。  
2試合目は、1試合目の敗者が連続して試合を行う。  
男女混合(□パート)については、記載の通りです。
- 5 試合間は、10分間とします。  
前の試合が終了してから10分後に、公式練習を開始してください。
- 6 試合前、スターティング・ラインアップシートを速やかに提出してください。
- 7 公式練習は、全試合行います。  
(単チームの場合3分ずつ、合同の場合6分とします。)
- 8 試合終了後、速やかにベンチを空けてください。
- 9 全試合、公式記録をつけます。

## 審判上の注意事項

審判委員長

- 1 競技参加者は、公式バレーボール規則に通じていなければならない。  
また、それを忠実に守らなければならない。
- 2 ベンチにおいて監督は、記録席に最も近い席に座ること。
- 3 両チームの監督及びキャプテンは、公式練習前に公式記録用紙に署名すること。尚、キャプテンは試合終了後にも署名をすること。
- 4 ラインアップシートは各セット毎に必ず提出すること。
- 5 タイムアウトの要求は、必ず公式のハンドシグナルを明確に示して行うこと。
- 6 競技者交代は、選手をサブスティチューション・ゾーン内へ進入させて要求を行うこと。
- 7 監督は試合を妨げない・遅延させない限り、アタックライン延長線からウォームアップエリアまでの自チームベンチ前フリーゾーンの範囲内でコート上の選手に指示を与える為であれば、一時的にベンチを立ち上がっても良い。但し、ラリー中はベンチに座っていなければならない。
- 8 予選は相互審判で行う。試合の無いチームで審判を行うこと。  
女子各会場の決定戦（第4試合目）の審判については、予選各パート2位の2チームで行うこと。  
主審・副審は、指導者および成人で行うこと。  
※審判用具・筆記用具（青ペン）、各チームで用意すること。  
男子・女子の準決勝以降、混合の決勝については、主審・副審を、福岡県小学生バレーボール連盟公認審判員及び北部地区指導員で行う。
- 9 全試合(相互審判も含む)審判に立たれる指導者で審判資格を有する方は必ず審判ワッペンを付けること。